

平和を！ 大軍拡・大増税をとめる 連絡会 ニュース

戦争をとめる署名と宣伝を

連絡会がスタート



開会あいさつをする吉田代表
(写真は「京都民報」提供)

呼びかけ団体を代表して吉田真理子さん(カトリック正義と平和協議会・「市民と野党の力」代表・「九条の会」代表)から「宗教者として戦争に反対していのちを守ることが私のおおもとにある」とあいさつ。

「憲法九条京都の会」から「安倍改憲を許さなかった草の根のちからを確信して取り組みの再出発を」のメッセージが寄せられました。

事務局から①情勢の特徴②21の寺院・宗教団体要請、元市議・町議・町長などへの働きかけなどこれまでの取り組み、月2回の定点宣伝などの報告がありました。継続します。

暮らしの要求と結んで署名を

討論では「インボイスで消費増税が狙われ

る。平和でこそ商売ができる」(民商・建労)「値段が上がって…、これが庶民の実感、平和と結びつけていきたい」(年金者組合)「私のお寺の檀家150軒中50軒に戦没者がいる。再び戦ってはならない」(九条の会会員)「4～50代の人と話すとうるさいたいのにならぬと。平和の大切さと暮らしを語って」(母連)「徳之島での演習、もう戦争準備が始まっている」(新婦人宮津)「本気で取り組まねばミサイルが飛び交うことに。合併反対の時には地域ごとに署名に入った経験」(市民と一)

それぞれの場で訴えていこうと【行動予定】【集会アピール】を採択しました。

終わりに杉上忠義さんが「連絡会ができ、アピールが採択されたことを喜びたい。戦争する国にさせない、若者を戦場に送らないため頑張りましょう」とまとめがありました。



閉会あいさつをする杉上副代表

行 動 予 定

- ▽ 4/ 8(土)4時 ミップル前宣伝
- ▽ 4/29(土)4時 ミップル前宣伝
- ▽ 5/ 1(月)宮津与謝メーデー※
- ▽ 5/20(土)「平和を！ キャラバン」※
- ▽ 6/ 終盤国会抗議行動※

※詳しい取り組み内容は別途お知らせ。

署名集約は4月29日、5/1『憲法集会in 京都』へ集中します。

平和!
安保3文書撤回
大軍拡・大増税反対
戦争国家にはさせない!

宮津
与謝

スタート集会

